



ベイベードラマの可能性と課題 ～海外の事例に学ぶ ポーランド編

新たな創造のために！
参加費無料

現在、世界でも注目されている乳幼児のための演劇。児演協では、昨年から『ベイベードラマ(仮)部』を立ち上げ、このジャンルに特化した学習・研究をスタートさせました。その中で、新たな作品を生み出すべく海外のアーティストを招いての創作を始めています。2016年度は『Baby Space』を製作し、大きな話題となりました。2017年度はポーランドから2人のアーティストを招いて共同製作を行います。今回はその第一歩として講座とワークショップを行います。講座ではヨーロッパ・ポーランドの乳幼児演劇の現状や、2人の作品創造のコンセプトなどを伺います。ワークショップは乳幼児の前に立つアーティストとしての基礎的なことを中心にどう向き合うかなどを体験します。そして来年度は東京とポズナン(ポーランド)における創作をスタートさせます。

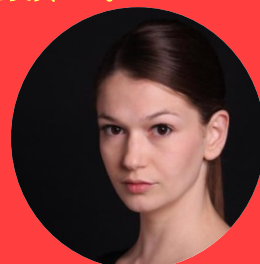


アリツィア・ルブツァック
Alicja Morawska-Rubczak

3歳までの子どもたちのための舞台芸術分野を専門とする、演出家、劇場教育学、キュレーター。ポーランドのみならず、ヨーロッパにおける専門家の一人でもある。ポーランドのポズナンにある、Adam Mickiewicz University (UAM)にて子どものための近代芸術美学に焦点をあて研究を行っている。生後数カ月から3歳までの乳幼児のための舞台芸術を多く創造し、2015年には、芸術、教育の分野において傑出した作品として、ゴールドペン賞を受賞した。

バーバラ・マレツカ
Barbara Malecka

演劇学者・プロデューサー。2009年よりキュレーターとしてポズナン児童芸術センターと幼児のための国際フェスティバル「アート・シークス・ザ・トドゥラー」を開催、クリエイティブヨーロッパのスマールサイズ(乳幼児のための舞台芸術)プログラムとの連携や児童芸術ビエンナーレのプログラムを担当している。ポーランドを中心に、ヨーロッパ各地の演劇フェスティバルとコラボレーションしている。子どものためのクリエイティブワークショップも行っている。



★講座

2016年10月5日(水) 18:00~21:00 芸能花伝舎 A3

★ワークショップ 3日とも同じ内容の予定です。

2016年10月6日(木) 18:30~21:30 芸能花伝舎 B3

2016年10月7日(金) 18:30~21:30 芸能花伝舎 C2

2016年10月8日(土) 14:00~17:00 芸能花伝舎 B3

芸能花伝舎
 〒160-0023

東京都新宿区西新宿 6-12-30

●東京メトロ丸ノ内線「西新宿」駅 【出口2】より徒歩約6分

●都営大江戸線「都庁前」駅 【A5】より徒歩約7分

●都営大江戸線「中野坂上駅」 「西新宿五丁目」より徒歩約10分

●「新宿」駅 西口より 徒歩約15分

参加申込書 fax:03-5909-3065 e-mail:info@jienkyo.or.jp tel:03-5909-3064

ふりがな ご氏名				電話番号			
ご住所 所属	〒				年齢	才	
Eメール	@	備考					
希望日	希望日に○をしてください			10/5	10/6	10/7	10/8

お申込み・お問合せ 日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協)

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2-4 (平日 10:00~18:00)

TEL:03-5909-3064 FAX:03-5909-3065 E-mail:info@jienkyo.or.jp